

市議会だより

おおまち

201号

令和8年2月1日発行

12月定例会号

特集 |

岳陽高校生との意見交換会

住み続けたいまち、若者が活躍できるまちづくりとは 2~3ページ

議会だよりライブラリー
で過去の議会だよりも
見ることができます



岳陽高校生 作成ポスター 生徒たちの手で作られたポスターに、意見交換会の熱気が詰まっています。

大町市議会へご意見をいただける
モニターを募集します！

市議会では、当市の未来を担う若い市民から、議会に対する要望や提言など、広く聴取し、議会運営に反映したいと考えています。

募集人数 10名程度 **任 期** 4月1日から1年とし、再任していただくことができます。

活動内容 本会議や委員会等を可能な範囲で傍聴・動画等を視聴し、ご意見・ご提言を文書で提出していただきます。

その 他 報酬はありませんが、記念品を贈呈します。

募集期間 2月1日（日）から2月27日（金）までとします。

応募資格 18歳から45歳までの市民で、公務員、各種議会議員又は行政委員は除きます。

応募方法 応募用紙に住所・氏名・年齢・電話番号・メールアドレス、応募理由を記入の上、議会事務局にご提出ください。



特集 住み続けたいまち

若者が活躍できるまちづくりとは

A班

住み続けたいまち



- カフェや学習スペースが欲しい
- 人が集まる公園や図書館などの整備
- 歩きたくなるお店があつたらいいな
- 大学（農業系等）などがあればいいな
- 電車の本数を増やして！
- 人を呼び込むような高速道路を整備して
- 病院や助産院をもっと増やして
- SNSで観光や仕事の情報を発信して

まとめ意見

商店街や駅周辺にカフェや公園など、人が集まり、たのしく歩ける大町だったらうれしい。これからどんな役割ができるのか探究心をもって大町市を考えてみたい。



第1回 高校生との意見交換会

B班

住み続けたいまち



- 学生の利用しやすい交通機関が欲しい
- 都市部に行きやすい交通のあるまち
- 学生が活躍できるまち（ボランティア等）
- いろいろな学習ができるまち
- 地元での職場体験ができるまち
- 情報発信を積極的に行うまち
- 若い人が遊べる場所のあるまち
- 住んでいる人に優しいまち

まとめ意見

大町市の魅力として、商店街の噴水や恋人たちの聖地、山岳博物館の桜、市民から意見を集めて、「おおまぴょん」を活用したSNS発信を進めてほしい。



住み続けたいまち

C班



- 駅周辺に高校生が遊べる場所が欲しい
- 大町ならではのイベントが欲しい（季節ごと）
- 大町と言えばの特産品が欲しい
- 駅前に図書館や公園がほしい
- 部活ができる場所がほしい
- JRの本数を増やしてほしい
- 遊べるところとご飯屋さんを増やしてほしい
- 洋服屋さんがほしい

まとめ意見

部活動の環境や設備を充実させたい。また、それらは地域の人と共有できる施設にしたい。さらに、その施設を活用して地域と一緒にイベントを開催し、交流を深める場にしたい。



住み続けたいまち

D班



- 電車の本数を増やす
- 歩道と車道の整備
- 子どもが遊べる公園の整備
- 座る場所・休憩場所を増やす
- 休日勉強できる飲食店・カフェ等がほしい
- ショッピングモールの誘致
- 音楽祭の開催（フェス）
- スポーツ祭などの地域プロジェクト

まとめ意見

私たち岳陽生は、JRの本数の増便、景観美化のための歩道整備、飲食店・ショッピングモール等の誘致、若者や観光客増加のための音楽祭等の開催を実現してほしい。そして、岳陽生代表として、丸山健太が大町市を変えたい。



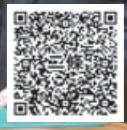
市川校長先生からひとこと

おかげ様で、リアルな政治の一端を知ることができ、生徒が社会を視る目が確実に深まりました。今後とも地元との連携を一層深めたいと思います。



一般質問は「代表質問」と「個人質問」があり、代表質問には各会派の代表が行う「会派代表質問」と、委員会の代表が行う「委員会代表質問」があります。

内部統制導入は急務



松糸道路建設は手段、その後のまちづくりが大事

政友クラブ代表

一條 孝夫

治線住民の不安、心配をどのように解決していくか。

ミスを防ぐには、内部統制の制定は明らかにメリットがある。市職員を守るために、市民益のため当制度を一日でも早く導入できないか。

A 市では府内策定委員会により、コンプライアンスの基本方針及び、実施計画の協議を進めている。内部統制につながるヒヤリハット事業を把握し、その対策を職員間で共有することで、ミスの発生を未然に防止し、適正な業務の執行が可能となる体制の整備を行う。今後もコンプライアンスの基本方針と実施計画の制定を優先的に進めていく。



ルート線を示す大判地図 地域の悲願である松糸道路早期開通を

び市の相談窓口において個別の要望や意見を直接聞いていく。

Q 松糸道路を利用し、どのようなまちづくりをしていくのか。

A 立地適正化計画を策定している。松糸道路をまちづくりの骨格と位置づけ「大町版コンパクト・プラス・ネットワーク」の考え方のも

改革として「※1セル看護」の導入は、中心にセル方式を取り入れたハイブリッド型の看護体制に取り組んでい

Q 大町病院での看護師の働き方改革として「※1セル看護」の導入は、後のみちづくりは。

A 本通りを「にぎわう場の中心」とし、歩行空間デザインや道路構造の再整備の調査検討を進める。

特色ある幼児教育・非認知能力をどう育てるか

Q 少子化が進む中、保育園の再編はやむを得ない。認定こども園と共存しながら特色ある幼児教育が必要だが市としての考えは。

A 3歳未満児の保育需要の増加や時間外保育など多様化する保育ニーズに対応するため、公立保育の再編は必要、3歳以上の幼児期は非認知能力の育成に大事、市内3園の認定こども園と緊密に連携をとりながら特色ある幼児教育に努めていく。



大町は子育て最高の環境、大町だからこそできる幼児教育を

【関連質問】

Q 大町病院での看護師の働き方改革として「※1セル看護」の導入は、中心にセル方式を取り入れたハイブリッド型の看護体制に取り組んでい

A ※2固定チームナーシングを固定された数名の看護師で、一人の患者さんを継続的にケアしていく看護体制。

※1 セル看護：病室ごとに担当を決め、看護師の動線のムダを省き、患者さんの傍にいる時間を長くする看護体制。

※2 固定チームナーシング：固定された数名の看護師で、一人の患者さんを継続的にケアしていく看護体制。

大町市の生き残り戦略はいかに



政友クラブ 大竹 真千子

Q 当市は、何を強みに、どう生き残っていくのか。そのために、どんな戦略の柱を立てる考えなのか。

A 人口減少や少子高齢化が進む中、地域資源を最大限に活かすことなどが重要。北アルプス国際芸術祭や「みずのわプロジェクト」などの取組を通じ、地域の魅力を高め、関係人口や市民満足度の向上につなげていく。第6次総合計画では、地域資源を磨き、掛け合わせて活用する施策を戦略の柱として位置づける。

Q 白馬など近隣地域の人口流動を止め、行政体制づくりに向けた進捗は。

A 当市は、何を強みに、どう生き残っていくのか。そのためには、どう移住窓口経由の転入は累計87人。一方で定住状況の詳細把握は十分ではない。移住後のサポート体制や、住み続けたくなる施策を通じて定住促進に努めていく。

Q 未来を育むひとが輝く信濃おおまち 大町市第6次総合計画 復興基本計画

大町市の今後10年の方向性を決める総合計画。来年は策定の年

公民館利用者負担増の減免基準見直しは撤回を

Q 本年9月議会の全員協議会において「受益者負担の適正化について」改正案が提案された。社会教育施設である公民館等の使用料減免率を見直し、利用者負担となる内容だ。使用料収入の増加は。

A 改定案の50%減免にすると420万円の収入増となる。



在宅介護者を支援する介護者慰労金の減額は中止を

介護慰労金減額の中止を



日本共産党 大町市議会 宮田 一男

Q 当市の介護者慰労金制度は、家族介護者の励みとなっている大変誇るべき制度だ。これを半額に減額する見直しは中止すべき。

A 長期にわたり、安定した福祉支援策を幅広く持続的に推進するための苦心の選択となる。

Q 保育園を7園から3園に再編すれば、保護者負担が増加しないか。

A 通園距離が長くなる地区は負担が生じるが軽減策を講じる。

Q 移住定住策と矛盾しないか。子育て環境全般を充実する。

会の意見は聞かないのか。

A 改正案の再検討をしており（令和8年4月実施は見合わせ）、今後登録団体や利用団体に説明し意見を聞いていく。



二次元バーコードから動画が見られます。

次ページも、一般質問

おせつかいをし合える町をつくる



政友クラブ 中村 直人

Q 高齢者が定期的に集まり、団らんやカラオケをする宮田町等の取り組みを自治会に広げられないか。

A 各団体と意見交換を重ねながら、活動支援をしていきたい。

Q 市内施設の当事者負担が進む一方で、市民が自主的にスポーツ・文化活動等で集まることは、健康維持のための重要な機会だ。市民活動継続のための支援は。

A シニアクラブ等や陶芸の家への支援の他、より多くの方々の参加機会の充実に努めていく。

Q 人生最後の時を自宅で過ごせる体制づくりのため、大町病院の先生やスタッフ達が、訪問医療・介護に情熱を燃やしている。市は連携をどうはかっていくか。

A 医師やスタッフの不足、虹の

家の活用、障がいをお持ちの方への支援者不足等に対応するため協力・支援が必要。市民への情報発信・啓発活動も連携して行っていきたい。

Q 子供の社会的孤立に対し、市独自の「キャリア教育指導員」は、卒業前後には子供と共に企業を訪問する、不登校の子供達と通信高校等を繋ぐ等、重要な仕事をされている。取り組みの充実を進められいか。

A 学校・家庭・地域を繋ぐ重要な役割と位置付ける。他の学外の居場所の整備と共に、子供達の進路支援を行っていく。

市民バス「ふれあい号」への提言
みんなで考えようプロジェクト。官民連携の活動が生まれている

官製談合の防止と入札のあり方



政友クラブ 西澤 和保

Q 官製談合防止の対策は。

A 裁判の経緯を踏まえ分析と検証を行っている。入札要領の見直しや検討委員会でも有識者や弁護士を交え再発防止に向けた対策を本年度を目途にまとめたい。

Q 議決を経ずに工事金額の変更を行った入札制度の検証と防止策は。

A 工事中の不測の事態により議決を待つての工事では工事の遅れが懸念され、止むを得ず手順を前後させてしまった。管理監督機能の強化を図り再発防止を徹底したい。

Q 中小受託取引適正化法の施行により工事の遅れは人件費の補償にも及びかない。条例等を整備し、対応策を検討するべきではないか。

A 物価の急激な変動や中小受

Q 文化芸術振興条例制定で持続可能な団体活動の環境整備と部活動との連携は検討されないか。

A 指導者としての関わりを持つことで団体自身も持続可能なものとなることに期待をしたい。また施設利用料の減免などにも配慮したい。

持続可能な芸術活動の支援を

大町市 クマ出没多発



峻嶺会 一本木 秀章

Q クマ出没多発の原因と対策は。

A 令和7年度の大町市のクマの目撃情報は309件と過去5年間で最多となった。人身被害は死亡事故を含む2件となっていて。令和5年度もドングリ等が豊作で、多くの子熊が生まれたものと予想され、そのクマが今年多く目撃されたと考える。

県全体では推定生息数は把握されていないが、これほど多くの目撃情報が寄せられていることから、生息数の増加を前提として、これまで以上に人身被害の防止と、農林業被害軽減等の対策の強化に取り組む。ツキノワグマは昨年4月から指定管理鳥獣に追加され、県が作成した第2種特定鳥獣管理計画に基づき、個体群管理をし、個体調整する事に加え、侵入防止対策や生活環境の管理の3

・嗅覚が犬の倍（人の5,000倍）
・熊は臆病で目（白黒）と耳は普通
・雑食、堅果類が好物である。
基本的に臆病で人を避ける性質ですが、子グマ保護時や、近距離遭遇、人頬れ（誘引物がある地域）では攻撃することもあります
クマの性質を知ろう

本柱を基本とし、防災行政無線や緊急メール、アプリ等による注意喚起や出没現場周辺のパトロールや警戒情報の伝達等の対策を強化し、国や警察等との連携を取り組む。環境省が策定した「クマ被害対策パッケージ」、県が策定した「ツキノワグマ対策パッケージ1.0」などを踏まえ、クマから市民の命と暮らしの安全を守るために対策を実施する。

Q 国の重点支援地方交付金で、有効な支援策となる様、市として検討する。



魅力化向上へ取り組みが動き出す大町岳陽高校

る体制整備を、大町市主導で取り組んではどうか。

A 岳陽高校の魅力を引き出すために、市と岳陽高校が共に検討する組織を立ち上げる。

Q その組織は、いつ立ち上げる考えか。

A 岳陽高校の同意があれば速やかに組織を立ち上げる。

Q その組織は、どこに設置する考えか。

A 教育委員会内に事務局を設置したい。



市民クラブ 中牧 盛登

Q 令和6年度、大町中学校であり重要な教育資源、財産である。

県立高校であるということで傍観する」となく、岳陽高校の魅力化を重視していく状況を、市はどう考えているのか。

A 当市について唯一の高校であり重要な教育資源、財産である。

岳陽高校に入学した生徒は51人、年々地元高校に進学する生徒が減少して早急に検討し実施したい。

Q 市は、地元の高校がなくなったら大町市の未来はどうなると考えるか。

A もし仮に唯一の高校がなくなった場合、深刻な影響が地域社会に起じると考えられる。

Q 岳陽高校の魅力化を推進す

学童クラブの利用料について



日本共产党市議団

栗林

陽一



Q 来年度から放課後児童クラブの月額使用料を1,000円徴収するが市の収入は幾らになるのか

A 来年度は約1,800万円を見込んでいます。

Q 放課後児童クラブの月額使用料を徴収することにした理由は何か。

A 受益者負担の適正化を図る観点から、月額制に見直した。

Q 子育て施策と受益者負担の整合性を説明できるか。

A 受益者負担の考え方を基本とし、利用する方と財政負担とのバランスを考慮し、今回の改定に至った。

Q 松糸道路の騒音について

Q 松糸道路の騒音の基準は道路の区分に応じて設定されているのか。



松糸道路の騒音が生活環境に与える影響への対策が求められる

風通しよく大町市を変えるには



市民クラブ

小澤

悟



市長が考える理想的な職場とはどんな職場か。

A 自ら考え行動し、上司と部下で段階に至っていない。住民の皆様の意見を聞き、騒音の低減をはかるために具体的な検討を県に働きかけていく。

Q 閑静な住宅地に60dBの騒音は住民の負担になるのではないか。

A 現時点では具体的な対策を示す段階に至っていない。住民の皆様の意見を聞き、騒音の低減をはかるために具体的な検討を県に働きかけていく。

Q 幹線道路と言つても一概に条件が同じではない。盛土構造の為、音の伝達特性上、一般的には騒音は大幅に低減される。

Q 幹線道路における近接空間の環境基準を適用する。

Q 幹線道路の基準は70dBとなっているが広報に書かれていた60dBまでにおさえられるのか。

A 幹線道路と言つても一概に条件が同じではない。盛土構造の為、音の伝達特性上、一般的には騒音は大幅に低減される。

Q 閑静な住宅地に60dBの騒音は住民の負担になるのではないか。

A 現時点では具体的な対策を示す段階に至っていない。住民の皆様の意見を聞き、騒音の低減をはかるために具体的な検討を県に働きかけていく。

Q 市長が考える理想的な職場とはどんな職場か。

A 自ら考え行動し、上司と部下が立場に関わらず常に意見を交わしながら職員が活き活きと働ける風通しの良い職場。

Q 職員提案は、どのような意図でおこなわれているのか。

Q 職員の意欲・資質向上のため、職員の話では就職して最初の5・6年はやる気に満ち溢れ職員提案をたくさん出すが何も変わらないことでも、提案しなくなると聞いたが。

A 提案しても職場が変わらないという認識を、もし若手職員、あるいは提案した職員がそう思っているならば大変残念なことである。やり方、周知の仕方を検討する。

Q 風通しの良い職場を作る活動

官製談合事件市民の為真相究明を

(以下、検討委員会)の審議を通じて体制を整えていく。

Q 検討委員会は、JEDO関連の5事業者、職員は、アンケート調査の結果をもとに審議している。これでは、「なぜ30年も前から事業者間の受注調整(談合)が常習化しているのか」「なぜ市職員が10年も前から情報漏えいを繰り返していたのか」を解明できず、市民の求める真相究明にほど遠い審査で終わってしまう。

A 裁判で調整(談合)とか出たが、証拠陳述だけで立証はなく、検討委員会では審議はしない。

Q 10月16日長野地裁において大町市の官製談合事件の判決があった。市民からは「裏切られた気分。二度と起きないようにしてほしい」頻発する不祥事に「綱紀が緩んでいるのではないか」など、厳しい批判があがっている。市民が求める真相の究明と「真の不正根絶の実現」に応え取り組みができるか伺う。

A 10月16日の実刑判決を受け、当該職員は、刑の確定により懲戒免職処分により失職。事業者は一年間の指名停止処分とした。事業者からの不当な情報提供要求を未然に防ぐため、その責務を明確にして不当な情報提供要求に対する対処方法を確立して、入札契約事務の不正行為を根絶し透明性を確保することが課題。

官製談合防止等対策検討委員会

不祥事が絶えない中での官製談合事件、あいまいな幕引きは許されない

A 裁判で調整(談合)とか出たが、証拠陳述だけで立証はなく、検討委員会では審議はしない。

Q 高齢者が雪かきを行うと、心疾患の引き金になるリスクがあると聞くが、病院での実態はどうか。

A 実数を把握していないが、救急外来などで一定の事例がある。

Q 雪かき支援は命に関わる施策。より多くの高齢者の方が利用できるようにしてほしい。

A 見直しも含めた、制度のあり方について、検討しているといふ。

Q 雪下ろしも命に関わる作業。業者委託費用に対し8千円の補助があるが、自己負担が大きく利用を控える人の実態を調査できないか。

A 民生委員と包括支援センターから市に情報が伝わってくる。

Q 支払える分だけ業者へお願いするなどして、皆さん必死に対応している。実態を把握してほしい。

雪かきがヒートショックの原因に！

心臓への三重苦
寒さ + 運動 + 早朝↓
血圧急上昇

雪かきの死亡リスクについて世界中で注意喚起されている

高齢者と子育て世帯の支援強化を

Q A 民生委員から聞くようにする。もう一度言つが命に係わるリスク。実態を把握できないか。

A 年に数回、民生委員との会議があるので、その中で聞く。

Q 3月議会での冬に向けて金額の見直しをすると答弁があったが。A この冬は同額。8年度については検討する。

Q 子育てについては、市民意識調査で、経済的支援を多くの人から強く求められている。

A すでに様々な経済的支援を取り組んでいる。



風通しの良い職場づくりの研修風景

は、市民サービスに対する影響があるのか。

A 職員全体の意欲が高まり市民サービスの向上につながる。

Q 対話研修が必要とされていることを率直に言えるようになる」と。

A 風通しの改善は業務か。

Q コミュニケーションをとるいじを推奨するか。

A 推奨すべきと考へる。

Q 風通しの改善は業務か。

A 業務の下支えになるもので、業務というか仕事の一環である。

Q コミュニケーションをとるいじを推奨するか。

A 職員が提言や直して欲しいとを率直に言えるようになる」と。

Q 心理的安全性のメリットは、心理的安全性の改善は業務か。

A 業務の下支えになるもので、業務といふか仕事の一環である。

Q コミュニケーションをとるいじを推奨するか。

A 推奨すべきと考へる。

Q 風通しの改善は業務か。

A 業務の下支えになるもので、業務といふか仕事の一環である。

Q コミュニケーションをとるいじを推奨するか。

A 推奨すべきと考へる。

一、般質問

一問一答形式で質問する議員1人の持ち時間は20分以内と決められており、行政側の答弁を含めると、50分程度となります。

市内のナラの樹は5年で全滅する



農免許のみの職員が1名在籍している。有害鳥獣対策を強化するために対応をしてきた訳だが全国的にも先進的な取り組みになっている。

狩猟者への支援については、有害鳥獣捕獲に従事することを条件に、新規に狩猟免許や銃砲所持許可を取得する経費とともに、狩猟者登録手数料やハンター保険などに對して助成を行っている。

クマ被害対策は非常に危険な業務であることを強く実感している。獣友会には日頃より市の有害鳥獣対策に協力いただき、心より感謝する次第だ。

枯れた樹による人身被害対策を問う。全国では太い枝の落下や、太い幹が折れて通行人や車などに被害が発生している。事故予防対策について広報で伝えるべきだ。

A 木崎、青木で10本ほどの被害木を確認している。

道路などに面したナラ枯れ被害木の事故防止対策ではライフルラインや人家に隣接した場所でナラ枯れが確認されたときは、必要な伐倒や燃蒸処理を行う。



松枯れと同様にナラ枯れは止められない。植林に活路を目指せ

※5 文化的処方：薬の代わりにアートや文化活動を通じて、人々の心身の健康増進、孤独・孤立の解消、コミュニティのつながりを育むアプローチ。



校内フリースクールの設置を

小中学校の校内教育支援センター、いわゆる校内フリースクールの設置を本日、再度提言する。

A 来年4月に開校する大町北部小学校と大町南部小学校に、校内教育支援センター、仮称「ほっとスペース」を設置する予定である。

Q 大町市の文化芸術振興条例の制定に向けた取組みの進捗は。

A 令和8年度の制定を目指し審議会による検討を行なっていく。

Q 東京芸術大学は芸術が社会の様々な分野に関わることで、認知症予防や障がい者の芸術活動等、社会的課題を解決する「※5 文化的処方」の取組みを行なっている。大町市も芸術系大学や学部と連携し文化的処方に取組む考えはあるか。

A 今後、芸大や民間団体等と連携し、文化芸術が社会にどんな役割を果たせるか検討する。

Q 廃校等を利用して「美術作品の展示施設」や「文化財保存施設」の設置を提言する。

A 美術作品や文化財は空調設備やセキュリティが整った施設での



市民の様々な文化芸術活動が、市民の活力の向上に繋がっている

一体的な保存と活用が望まれる。また多種多様な常設展示が行え、作品に親しんでもらえることも必要。どの廃校施設を活用できるか検討する。

文化芸術団体への支援の強化を

議員が質した12月定例会

こんなことが決まりました！

議案第84号 大町市景観条例制定について
■結果 賛成多数で可決

委員会審査

Q 眺望（見渡したながら）
A 現在策定中の景観計画において、住民懇談会やアンケート結果に基づき、指定候補として14カ所を指定する。

Q 松本糸魚川連絡道路における本条例との整合性について
A 本条例の上位法である景観法の趣旨において、「地域の自然、歴史、文化等と人々の生活、経済活動との調和により、地域の活性化に資するものが良好な景観」とされていることから、松糸道路の建設自体が法とそぐわなくなるということはないと言える。

Q A Q A 佐久、軽井沢、山梨で指定管理施設の運営実績がある。

素晴らしい景観を守り引き継ぐ

議案第84号 大町市景観条例制定について
■結果 賛成多数で可決

議案の概要
大町市景観条例制定について
議案第84号 大町市景観条例制定について
■結果 賛成多数で可決

決まる

議案第73号 大町市交流センター明日香荘の指定管理者の指定について
■結果 全会一致で可決

議案の概要
大町市交流センター明日香荘の指定管理者が（株）フードサービスシンワに決まった。指定期間は5年間。

設計委託料は妥当か

議案第86号 令和7年度大町市一般会計補正予算（第6号）
■結果 全会一致で可決

議案の概要
文化会館のトイレ洋式化の設計業務委託料について
議案の概要
文化会館のトイレ洋式化の設計業務委託料について
■結果 全会一致で可決

Q 500万円余は高いように感じるが、業務内容はどうなっているか。
A 文化会館の楽屋やフレンドプラスを合わせ、合計19か所の洋式化を行う。工事箇所が多岐にわたり、それぞれの場所で形状が違うため業務が複雑化している。

Q A 1600万円（1年）を予定している。あらたな指定管理候補者の実績についてはどうか。

A 佐久、軽井沢、山梨で指定管理施設の運営実績がある。

行政視察報告

総務産業委員会

としての発想力に驚きを感じるものでした。

●日程 令和7年9月29日～10月1日

・内容 音楽を核とした定住促進
(島根県浜田市)

- ・女子野球チーム創設による新たな取組 (島根県川本町)
- ・道の駅 (RVパーク併設)
(島根県大田市)

●道の駅 (RVパーク)について
は、今後の道の駅としての付加価値を探る意味で参考となりました。

●日程 令和7年10月14日～15日

・内容 議会改革・広報広聴委員会について
(長野県駒ヶ根市)

- ・議会改革・広報広聴委員会について
(三重県いなべ市)

■若手音楽家を中心とした若者の定住と町づくり (島根県浜田市)
若者が暮らしやすい町づくりを目指し、音楽活動の場と地域の雇用を結びつける目的として、卒業後の音楽活動の継続を求める全国の音大生を対象に、官民連携事業をすすめています。地域の音楽活動の普及活動や部活動の指導等、地域活性化や教育分野にも波及効果をもたらしています。官民連携・公設民営の事業において的確にニーズを捉えている事業は振興策として検討する価値があると感じました。



浜田市視察の様子



川本町の女子野球チーム



大田市の道の駅 (RVパーク併設)

●長野県駒ヶ根市
駒ヶ根市では、議会広報モニターを設置し、意見交換会を行っていました。市民と議会のどちらか一方だけにならず、議会の改革にもつながり、議会が何を行っているかを市民に分かりやすく伝えられることは、議会との接点が増える良いやり方だと感じました。



駒ヶ根市議会視察の様子

行政視察報告 社会文教委員会

●日程 令和7年10月28日～30日

●内容 屋内児童遊戯施設について
(山形県山形市)

・市立病院建替えの官民連携について
(山形県米沢市)

・特色ある幼児教育・保育について
(福島県福島市)

■屋内児童遊戯施設 (山形市)

平成26年にオープンした屋内児童遊戯施設「べにっこひろば」は子育て支援センターを併設し、子どもの遊び場、子育て相談、保護者の交流の場を提供。夜間には部活動や社会人クラブに大ホール（体育館用途）を開放しています。大町市でも重要な参考事例となりました。

■特色ある幼児教育・保育 (福島市)
福島市が進める特色ある幼児教育・保育プロジェクト。福島市の幼稚園・保育園等の多くが私立であり、独自の方針のもと特色ある取組みを行っています。自然環境系、運動系、文化芸術系、ICT活用系など。自己肯定感、非認知能力等の重要性が指摘される今日、大町市にとって参考にすべき多くの学びがありました。

■病院新築移転の官民連携 (米沢市)
新築した米沢市立病院の敷地内に民間の三友堂病院を新築移転した官

詳しくは大町市ホームページ

に行政視察報告書を公開しております。



米沢市立病院の視察の様子



山形市べにっこひろば屋内児童遊戯施設



いなべ市議会 市民の声の掲示

議会運営委員会 合同視察

●日程 令和7年10月14日～15日

・内容 議会改革・広報広聴委員会について
(長野県駒ヶ根市)

- ・議会改革・広報広聴委員会について
(三重県いなべ市)

●三重県いなべ市
いなべ市では広報公聴委員会を設置し、市民へのアプローチを積極的に行い、開かれた議会を目指していました。議会棟に入ると壁一面に「市民の声」が掲示されており、市民の意見を大切にし、市政への参画が着実に進んでいると感じました。

●長野県駒ヶ根市
駒ヶ根市では、議会広報モニターを設置し、意見交換会を行っていました。市民と議会のどちらか一方だけにならず、議会の改革にもつながり、議会が何を行っているかを市民に分かりやすく伝えられることは、議会との接点が増える良いやり方だと感じました。



駒ヶ根市議会視察の様子



令和7年12月定例会 提出案件の審議結果

賛否が分かれた案件

議案番号等	案 件	議案・陳情の原案に対して「賛成は○」「反対は●」 議長は議事進行のため「賛成」「反対」の意思表示はしない																							
		日本共産党	無所属クラブ	市民クラブ	政友クラブ	峻嶺会	公明	無	結果	宮田	栗林	大和	高橋	植松	中牧	小澤	山本	大竹	中村	西澤	二條	一本木	秀章	健	
議案第72号	大町市ふれあいセンターさざなみの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第79号	大町市営駐車場条例の一部を改正する条例制定について	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第80号	大町市中心市街地多目的ホール設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第81号	大町市八坂ふるさと体験館設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第82号	大町市交流促進センター明日香莊設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第83号	大町市美麻温泉交流施設ぱくぱくランド設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第84号	大町市景観条例制定について	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第93号	大町市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第8号	私立高等学校に対する公費助成を求める陳情	●	●	○	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
陳情第10号	大町市公共施設利用料の見直しについて緊急の説明会開催などを求める陳情	●	●	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
陳情第12号	高額療養費の自己負担上限額の引き上げをしないことを求める意見書提出について	○	○	○	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
陳情第13号	大町一中東交差点地下道への防犯カメラ設置等を求める陳情	○	○	○	●	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

全会一致で承認・同意・可決・採択された案件

議案番号等	案 件	結 果
報告第15号	専決処分の報告について 専第24号 令和7年度大町市一般会計補正予算(第5号)	承認
議案第69号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
議案第70号	教育委員会委員の任命について	同意
議案第71号	大町市八坂ふるさと体験館の指定管理者の指定について	原案可決
議案第73号	大町市交流促進センター明日香莊の指定管理者の指定について	原案可決
議案第74号	大町市美麻温泉交流施設ぱくぱくランドの指定管理者の指定について	原案可決
議案第75号	高瀬広域水道企業団の解散に関する協議について	原案可決
議案第76号	大町市職員の旅費に関する条例制定について	原案可決
議案第77号	大町市特別職の職員の旅費又は費用弁償に関する条例制定について	原案可決
議案第78号	選挙管理委員会及び議会等の要求により出頭した者等に対する実費弁償支給条例及び大町市議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
議案第85号	大町市太陽光発電設備の設置管理等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
議案第86号	令和7年度大町市一般会計補正予算(第6号)	原案可決
議案第87号	令和7年度大町市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第88号	令和7年度大町市水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第89号	令和7年度大町市公営簡易水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第90号	令和7年度大町市温泉引湯事業会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第91号	令和7年度大町市公共下水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第92号	令和7年度大町市農業集落排水事業会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第94号	大町市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
議案第95号	大町市特別職の職員の給与に関する条例及び大町市議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
議案第96号	令和7年度大町市一般会計補正予算(第7号)	原案可決
議案第97号	令和7年度大町市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第98号	令和7年度大町市水道事業会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第99号	令和7年度大町市公営簡易水道事業会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第100号	令和7年度大町市温泉引湯事業会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第101号	令和7年度大町市公共下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第102号	令和7年度大町市農業集落排水事業会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第103号	令和7年度大町市病院事業会計補正予算(第1号)	原案可決
陳情第9号	通学路の安全確保を求める陳情	採択
陳情第11号	診療報酬・介護報酬及び障害福祉サービス等報酬10%以上の引き上げを求める意見書提出について	採択
議案第4号	大町市議会基本条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
議案第5号	診療報酬・介護報酬及び障害福祉サービス等報酬10%以上の引き上げを求める意見書	原案可決
議案第6号	通学路として利用される地下道の安全確保に関する意見書	原案可決

12月定例会最終日討論の内容を要約してお伝えします

討論は議案等の採決の前に、なぜ反対なのか、なぜ賛成なのか、議員個人の意見を表明し、意見の異なる議員に賛同を求めるために行われます。

大町市景観条例制定について

令和7年度大町市一般会計補正予算(第6号)

陳情第11号

診療報酬・介護報酬及び障害福祉サービス等報酬10%以上の引き上げを求める意見書について

市民生活の支えとなるように

国 の 支 援 で 地 域 医 療 を 守 れ

國の医療費削減政策で、7割の病院が赤字となり病院は瀕死の状態。医療を守るのは國の責任だ。(宮田一男)

景観の悪化への配慮は必須事項のはず

政府から示される物価高騰対策への要望も求められて賛成。(西澤和保)

景観計画で盛り土構造の松糸道路を容認するが市民は認めない。本条例で再検証を行え。(大和幸久)

議案第93号

大町市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について

陳情第10号

大町市公共施設利用料の見直しについて緊急の説明会開催などを求める陳情

議案第12号

高額療養費の自己負担上限額の引き上げをしないことを求める意見書提出について

議案第79号

大町市営駐車場条例の一部を改正する条例制定について

陳情第1号

大町市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について

議案第4号

大町市議会基本条例の一部を改正する条例制定について

議案第5号

大町市議会基本条例の一部を改正する条例制定について

議案第6号

通学路として利用される地下道の安全確保に関する意見書

議案第84号

大町市景観条例制定について

議案第86号

大町市景観条例制定について

議案第88号

大町市景観条例制定について

議案第90号

大町市景観条例制定について

議案第92号

大町市景観条例制定について

議案第94号

大町市景観条例制定について

議案第96号

大町市景観条例制定について

議案第98号

大町市景観条例制定について

議案第100号

大町市景観条例制定について

議案第102号

大町市景観条例制定について

議案第104号

大町市景観条例制定について

議案第106号

大町市景観条例制定について

議案第108号

大町市景観条例制定について

議案第110号

大町市景観条例制定について

議案第112号

大町市景観条例制定について

議案第114号

大町市景観条例制定について



Vol.31

みんなのひろば

議員が市民のみなさんの声を取材してつくるみんなのひろばです。
今回は岳陽高校生のみなさんにインタビューしました。

- ①議員さんに意見を伝えることで大町への思いが共有できたいい機会でした。
- ②距離感がある印象でしたが、フレンドリーな意見交換ができ距離感が縮まった印象でした。
- ③Kポップなど、興味があるものにはハマったりします。

にしづわ みきと
西澤 美聰 さんあらい ゆうのすけ
荒井 悠ノ介 さん

- ①皆の意見が聞けたことや、普段話さない地域の話も聞けていい機会になりました。
- ②はじめて堅苦しいイメージから、フレンドリーで明るいイメージに変わりました。
- ③子猫を飼い始めました。おもちゃで遊ぶ子猫を見ることにハマっています。

岳陽高校生のみなさん

- ①意見交換会をやってみた感想は？
- ②「議会」の印象は？
- ③今ハマっていること

- ①意見交換会では、普段は話さない内容まで率直に話すことができました。

- ②堅い印象がありましたら、議員の方は親しみやすく話しやすかったです。
- ③ガチャを楽しみながら、好きなアイテムを集めています。

みかみ さら
三上 紗菜 さんまるやま けんた
丸山 健太 さん

- ①今までにない機会を頂き、とても新鮮で大町に対する考えも深まった良い機会でした。
- ②とてもフレンドリーで気さくに話しかけてもらい気軽に話し合えました。
- ③最近は動画編集などの製作活動にハマっています。

■

次回3月定例会予定 ■

- 開会 2月24日(火)午前10時～
- 一般質問 3月3日(火)・4日(水)・6日(金)
- 最終日 3月19日(木)午前10時～ 討論・採決

■

傍聴にお越しの際は ■

- 傍聴をご希望の方は議会棟2階の議会事務局で申込書をご記入ください。

インターネットと市ケーブルテレビで放送しています。録画・再放送もご覧いただけます。

本会議の
生中継

大町市議会 議会中継

市議会議員と話そう！

市内3地区 議会報告会・意見交換会

- 実施日 令和8年2月2日（月）
対象地域 旧大町市域
会場 市役所 西会議室
- 実施日 令和8年2月4日（水）
対象地域 八坂地区
会場 八坂支所 集会室
- 実施日 令和8年2月6日（金）
対象地域 美麻地区
会場 美麻総合福祉センター
(全日 午後6時から午後8時まで)

市民の皆さんと地域の未来と一緒に考える時間です。お気軽にお参加ください。



あとがき

議員それぞれ立場や考え方には違うが、高校生を前にして、未来のために頑張らなくてはと、心が一つになるのを感じた。思い出ストムとジェリーの主題歌の一節「なかよく喧嘩しな」彼らは追いかけ合い、私たちは議論を尽くし、子どもたちの笑顔をつくれればいい。

（中村直人）



議会だより編集委員【委員長】 小澤悟 【副委員長】 栗林陽一
【委員】 一本木秀章 太田昭司 中村直人 大竹真千子 植松悠一郎 大和幸久

